

2022年度JKA補助事業 新世紀未来創造プロジェクトについて、2回目の自己評価を行ってください。

・提出期限： 2024年6月28日(金)

・提出先： p2022hyoka@keirin-autorace.or.jp

《JKA補助事業 自己評価書(2回目) 記入のしかた・記入例について》

- * **青字部分**は記入例です。記入の際、参考になしてください。
- * **水色箇所**が記入箇所となります。
- * 以下の【記入にあたっての注意点】もご一読のうえ、ご記入ください。

2022年度自己評価書(2回目) 様式・記入例 ↓

【記入にあたっての注意点】

整理番号	2022P	-	115	補助事業者名	〇〇〇中学校	補助事業名	地域ふれあい交流活動
------	-------	---	-----	--------	--------	-------	------------

2022年度 JKA補助事業 自己評価書(2回目)

作成日	2024	年	4	月	20	日	作成者	競輪 太郎
-----	------	---	---	---	----	---	-----	-------

1. 以下の評価項目について、ご記入ください。

a. 個別の評価項目について、交付誓約書添付の『事前計画／自己評価書(3/5)4. 補助事業の事前計画』の、達成状況等を把握し、ご記入ください。

○採点基準については、2022年度補助事業実施に関する事務手続要領『別冊評価要領』p27.28「自己評価スコアリングガイド」をご参照ください。

(2) 事業内容	事業の発展性	達成値	達成状況	具体的内容	採点
	今回、地域の特色である〇〇〇について生徒自らの足で調べ、学ぶという体験学習を行ったが、この事業で取り上げた〇〇〇について、市内の全小学校の総合的な学習の時間で扱うことになった。また、小学校のみならず、市内の中学校、高校の一部にも波及し、〇〇〇を題材に学習をし始める学校が出てくるなど、当校だけに留まらず、市内の多くの子どもたちにこの地域の素晴らしさを再認識してもらうことができた。				5
(3) 達成目標	事業の成果・波及 ※自己評価1回目から変化があった場合に記入してください。				

b. 交付誓約書添付の『事前計画／自己評価書(2/5)3. 補助事業実施の必要性(1)補助事業が最終的に目指すこと』の、現時点での達成状況をご記入ください。(過去年度から継続して実施している事業の場合は、それも踏まえてお書きください。)

〇〇〇について、生徒の知識は格段に上がり、特に3年生についてはほぼ全生徒が簡単な説明ならできるようになった。1・2年生については、学習途中ではあるが、3年次には〇〇〇についての説明ができるような素地はできていると考えている。また、改めて地域についての学習をしたことで、最終的に目指すこととしていた生徒たちの地域への関心・愛着心を育むことができたと思われる。

◆整理番号、補助事業者名(法人名)、補助事業名を記入してください。

◆この自己評価書の作成日、作成者を記入してください。

◆交付誓約書添付の事前計画／自己評価書(3/5)の目標に対し、どれだけ達成できたかを記入してください。
採点欄については、スコアリングガイドを参照の上、採点してください。
(点数はプルダウンで選択できます)

◆(3)達成目標については、1回目の自己評価時から達成状況などに変化があった場合、変化があった後(現在)の状況について記入してください。
!! 注意 !! ・【達成値】現時点での「実績値」を記入してください。
・【達成状況】のパーセンテージについては、1回目の自己評価時との比較ではなく、事前計画／自己評価書(3/5)記入の内容と比較して算出してください。

◆交付誓約書添付の事前計画／自己評価書(2/5)の「最終的に目指すこと」に対して、現時点での達成状況を記入してください。

2. 当該事業についての感想(児童・生徒の声、保護者の声、先生の声、地域住民の声等)をお聞かせください。

【生徒の声】

- ・〇〇〇について改めて学んだことで、私たちの住むこの地域の素晴らしさを再認識することができた。
- ・〇〇〇について知っていると思っていたが知らないことが多くて驚いた。調べることが楽しかったので、自分でもまた調べてみたいと思った。
- ・この地域の良さを改めて知り、大切に守っていききたいと思った。

【保護者の声】

- ・子どもが楽しそうに学んでいたのがよかった。発表がとても立派で驚いた。

【先生の声】

- ・子どもたちの地域に対する関心が高まったように思う。この地域に愛着や誇りをもってもらうきっかけになったらいい。

【地域の声】

- ・子どもたちに改めてこの地域のよさを再認識してもらうことができてよかった。

◆今回実施した事業に対して、児童・生徒の声、保護者の声、先生の声、地域住民の声等を記入してください。

3. 当該事業について、メディア等で紹介された事例がございましたらご記入ください。
また、当該事業について外部への発表の場等がございましたら、併せてご記入ください。

生徒が〇〇〇について地域を回り調べている様子や、調査結果をまとめて発表を行った内容について取り上げられた。

- ・〇〇〇新聞(2022年〇月〇日、〇月〇日)
- ・△△テレビ(2022年〇月〇日)

◆今回、補助事業として実施した事業について、新聞や雑誌、テレビやラジオ等メディアで紹介された事例があれば記入してください。
特になければ「特になし」と記入してください。

4. 今後、事業の継続や同様の活動等を行う予定があればお聞かせください。

今後も1～3年生それぞれ段階を踏んで〇〇〇についての学習を行っていく予定。
また、外部講師として〇〇〇の研究員の方にも来ていただくことも考えている。

◆今後、今回補助事業として実施した事業を継続する予定や、同様の活動を行う予定があればその内容を記入してください。

5. 事業を取巻く状況や課題をお聞かせください。
また、JKA以外で今回と同様な事業に対し、助成を行っている補助団体についてご存知であればお教えてください。

市の財政は厳しく、地域に根ざした特色ある学校づくりがしたいと思ってもなかなか実施できない。
生徒が自分たちの足で調べ、学べるような体験活動はいろいろ実施したいが、保護者の経済的負担にもなるため、躊躇することがあった。

JKA以外で助成を行っている団体は(公財)〇〇〇財団。

◆今回実施した事業の問題や課題等を記入してください。
また、国の施策等による影響などがありましたら併せて記入してください。

◆補助を受けたことがある・ないに関わらず、今回と同様な事業に対し助成を行っている補助団体をご存知であれば、その団体名を記入してください。

6. 上記1～5の補足や、JKAに対するご要望等がございましたら、ご記入ください。

予算も厳しい状況であるので、今後も支援を継続してほしい。

◆この自己評価の補足や、JKAに対する要望等を記入してください。

以上となります。 ご協力ありがとうございました。 p2022hyoka@keirin-autorace.or.jp までご送信ください。

【新世紀未来創造プロジェクト】